

2018年9月の記事一覧

新居浜市英語スピーチコンテスト

9月28日、新居浜市文化センターで
新居浜市中学生英語スピーチコンテストが行われました。
本校からも、3年生が出場しました。



スピーチは“A Lesson from My Great-Grandmother”というタイトルで
ひいおばあちゃんの教を胸に、強くポジティブに生きていこうという思いを語りました。



スピーチ中は、英語を通して
ジェスチャーや表情、アイコンタクトなどを交えながら、
聴衆に訴えかけるように話していました。
毎日、放課後、学校や寮で練習した甲斐もあり、
見事 Silver Lion Prize（第2席）を獲得することができました。



気持ちのこもった、素晴らしいスピーチを聞かせてもらいました。
本当におめでとうございます。

校内英語スピーチ発表会

本校2，3年生の生徒が6，7時間目に
自分で考えたスピーチを英語で発表しました。



1学期から原稿作りを始め、夏休み中にも練習を重ねてきました。
2学期に入ってから、英語の授業や放課後の時間を使って
発音に気をつけたり、表現を工夫したりと
それぞれが努力を重ねてきました。



今日は、1年生の素晴らしい司会もあり
本当に素敵な英語スピーチ発表会になりました。





最後に、新居浜市スピーチコンテストと高円宮杯全日本中学校英語弁論大会愛媛県大会に出場する生徒の壮行会を行いました。学校の代表として、2人の健闘を期待しています。



修学旅行 事前学習発表会

中学2年生が10月8日（月）出発の修学旅行に向けて研修する予定の文化財などについて、これまでタブレット等を利用して調べてきたことをパワーポイントにまとめ、それを発表しました。



それぞれの歴史や見どころなどを細かく調べ、分かりやすく伝えていました。修学旅行では、実際に現地に行って、調べたことや聞いたことを、さらに深められそうです。

集団宿泊活動（大洲青少年交流の家）3日目

最終日は、朝からあいにくの雨となりました。

朝のつどいを終え、退所に備えて、全員で浴室やトレイなどを大掃除しました。

みんなが一生懸命に清掃の取り組み、間違いなく「来た時よりも美しく」なっていました。



この日の午前には、交流の家を出て、肱川上流の「風の博物館」に行きました。

「西日本豪雨災害に学ぶ」ということで、風の博物館の職員の方で野村町で被災された方から豪雨災害のときの状況や感じていることなどを伺うことができました。

博物館に向かう道中には、肱川の氾濫による爪痕がいたるところに残っていました。

1階部分が骨組みしか残っていない住宅や、大きな橋が流され川底に沈んでいる様子、高校のグラウンドに災害廃棄物の残骸が残っていたり、道路が波打つように変形し、崩れていたりする現場を実際に自分の目で確認して、生徒は自然災害の大きさを感じていました。



「風の博物館」では、野村町や肱川の写真とともに当時の様子を語っていただきました。

家族を助けに行くときの話や水位が上がってくるときの恐ろしさ、そして苦しい中でも復興に向けて歩み始めていることなどをじっくりと聞かせていただきました。



実際に災害を経験されている方の声に、生徒は真剣に耳を傾け、ときには自分の感じた疑問について質問しながら、この災害を様々な角度から考えることができていました。

さて、我々ができること、すべきこととは何なのでしょう。学びは続きます。



交流の家に戻った生徒は、退所式を終えて、所員の方にお礼を伝え、中学校へと無事に帰りました。

豪雨災害により、7月から9月に延期された集団宿泊活動でしたが、3日間の充実した活動を通して、仲間との絆がさらに深まりました。ここで学んだことや絆をこれからの生活に生かしていきましょう。

箏出前講座

箏と尺八の演奏家の方々をお招きして、別子山公民館で、中学1年生を対象に箏の演奏指導をしていただきました。



日常生活ではなかなか触れることのない箏の歴史や弾き方を教えていただき、生徒たちも興味深そうに聞き入っていました。難しいところもありましたが、最後まで楽しんで参加することができました。



講座の最後には、箏と尺八の演奏を聴かせていただきとても充実した2時間になりました。これからの音楽の授業にも、より一層力が入りそうです。本当にありがとうございました。

松茸ご飯

地域の方より、別子山産松茸の差し入れがありました。
今日の昼食は、松茸ご飯です！豪華！



集団宿泊活動（大洲青少年交流の家）2日目

2日目も天候に恵まれ、午前ウォールクライミング、午後は肱川でのカヌーを体験しました。

クライミングでは、高さという恐怖を乗り越えて、自分の体力、知力、そしてなによりも周りからのサポートの声を頼りに次々と難易度の高いコースに挑戦し、ゴールにたどり着いたときの達成感は格別でした。



カヌーは、全員が初めての体験で、じっくりと乗り方や注意事項などを確認した後、2人一組で重たいカヌーを川辺まで運び、いよいよ水上へと漕ぎ始めました。最初は、まっすぐ進まなかったり、肩に力が入っていましたが、すぐに慣れてきて、気持ちのよい風を感じながら楽しくカヌーを漕いでいました。



夜のプログラムは座禅体験です。

和尚さんから「自分は何のために生まれてきたのか。」「自分はこれからどう生きていくのか。」と問われ、静かに自分の心と向き合う時間となりました。

中には、警策（けいさく）と呼ばれる棒で、和尚さんから警策をいただき（背中を叩く）、自分に喝を入れている生徒もいました。



この日の最後のミーティングでは、9月に誕生日を迎えた仲間をクラスメイトが歌と踊りでお祝いして一日を締めくくりました。



和太鼓指導

今年度も「和太鼓クラブ黒森会」の方々をお願いして、和太鼓演奏の指導をしていただきました。

11月の発表に向けて、少しずつがんばっていきます。



集団宿泊活動（大洲青少年交流の家）1日目

9月18日（火）～20日（木）の3日間で1年生は、大洲青少年交流の家で集団宿泊活動を行いました。

初日は、山根公園で出発式を行い、その後大洲に移動しました。



午後のプログラムは、ウォークラリーでクイズの解答を探したり、大洲の街並みを歩いたりしながら、お互いに声を掛けあいながら楽しく活動しました。



青空の広がる素晴らしい天気の下で約2時間を歩き切りました。

夕べのつどいや夕食を終えた後は、天体観測を行いました。
夜もほとんど雲にさえぎられることなく、天体望遠鏡を使って、
様々な種類の星を観察することができました。



月のクレーターや土星のリングなどははっきりと確認でき、
生徒たちは驚きの声を上げながら観察しました。
なかには寝転がって、星空を眺めている生徒もいました。
ライトアップされた大洲城もきれいです。

明日はどんな一日が待っているのでしょうか。

避難訓練

地震・火災を想定した避難訓練を行いました。
静かに素早く行動できました。



別子山秋季大運動会

雨天のため延期されていた運動会でしたが、なんとか開催することができました。
不安定な天候のため、プログラム変更がありました。とても盛り上がった運動会でした。
地域の方、保護者のみなさん、お世話になりました！





2学期始業式、表彰など

2学期が始まりました。

始業式では久しぶりに全校児童生徒が集まりました。



愛媛大学の渡部先生が2週間教育実習を行います。よろしくお願いします。



夏休みの反省と2学期の目標を児童と代表生徒が発表しました。





小学生の水泳記録会、中学生の卓球大会、サイエンスミーティング、英語検定の表彰伝達をおこないました。



現在、英語検定は3年生2級2名準2級3名、2年生2級1名3級4名、1年生は3級1名5級4名が取得です。

